

【資料6】

「舟橋村地方創生事業に関する村民アンケート」結果概要

1. アンケートの趣旨

平成28年度から令和2年度まで村が展開してきた「第一期地方創生事業」のうち、村民に直接働きかける次の5つの事業について、村民の認知度や実感した事業効果を下記の要領でアンケート調査を行った。

2. アンケート対象の村民の抽出方法等

全世帯数1,142の3分の1を無作為抽出し、381名に発送した。(ただし、令和4年4月1日現在で20歳以上の者に限定した。)従って、同居している者であっても世帯が異なる場合は、それぞれがアンケート対象となる可能性がある。

3. アンケートの方法

郵送(5月21発送、6月4日までに同封の返信封筒にて郵便ポストに投函)による無記名式

4. アンケートの内容と回答方法

(1)対象の事業1～5について、家族全体の意見を集約して代表者に回答してもらう方法とした。

(2)質問内容

a 見たり聞いたり、活用したことがある場合、その効果の実感は?

- ①「大いに役立った」、②「まあ役に立った」、③「どちらとも言えない」、④「ほとんど無い」、⑤「全く無い」

b ⑥「知らない」

の全6枝から選択

〈事業1〉地域課題解決に資するビッグデータ戦略的活用事業(NTT委託事業)

(1)子育て支援アプリの開発と提供

(2)アプリによる子育て共助の活動データの集積と多分野での新たなビジネスの創造

事業年度: 平成28,29年度、 事業費: 58,968千円

「知っている」人は約35%で、知っている人のうちで「役に立った」は約9%であった。全世代を通して「知っている」人の割合が低く、「役に立った」とする人の割合も低い。

〈事業2〉 子育て世代の転入促進等を実現する子育てコミュニティの担い手育成支援事業(子育て世代に対するサポーターやリーダーとなる人材の育成)

事業年度: 平成29年度、 事業費: 2,478千円

「知っている」人は約30%で、知っている人のうちで「役に立った」は約10%であった。全5事業のうち、全ての世代で「知っている」人の割合が最も低い。

〈事業3〉 子育て共助のまちづくり事業イベント業務 (月イチ園むすびなどの公園イベント)

事業年度: 平成29年度から令和2年度、 事業費: 2,920千円

「知っている」人は約63%で、知っている人のうちで「役に立った」は約46%と全5事業のうちで、いずれも最高であった。特に、子育て世代である20歳・30歳代に限定すると「知っている」が83%で、知っている人のうちで「役に立った」が約87%、子育てをほぼ終えている40歳・50歳代でも「知っている」が約71%で、知っている人のうちで「役に立った」が約47%と回答し、全事業の中では事業費の低廉さに反して事業効果の実感が突出している。

**〈事業4〉 子育て支援モデル事業推進に係るICT活用推進事業
(AsMamaが開発したアプリによる地域コミュニティ人材の発掘と育成、リアル又はオンラインによる広報活動など)**

事業年度: 平成30年度から令和2年度、 事業費: 39,956千円

「知っている」は約40%で、知っている人のうちで「役に立った」は約11%であった。特に、子育て世代である20歳・30歳代に限定すると「知っている」人は50%と他の世代と比較して高いが、知っている人のうちで「役に立った」が約22%と低い。

〈事業5〉 既存地域活動団体の支援業務(村内既存団体の活動支援)

事業年度: 平成30年度、 事業費: 4,968千円

「知っている」人は約57%、知っている人のうちで「役に立った」は約30%であった。全5事業のうちで、いずれも2番目に高い。40歳・50歳・60歳代の中高年世代に限定すると、「知っている」人はいずれも60%を超えるが、いずれの世代も「役に立たない」が「役に立った」を10%程度上回っている。

※自由記載の意見では、地方創生事業そのものの広報不足に対する批判的な意見が多かった。

年代別の集計

20歳代 = 回答総数 4

		①大いに役に立った	②まあ役に立った	③どちらとも言え	④ほとんど無い	⑤全く無い	⑥知らない
事業1	実数						4
	割合(%)						100.0
事業2	実数						4
	割合(%)						100.0
事業3	実数	1	2				1
	割合(%)	25.0	50.0				25.0
事業4	実数					2	2
	割合(%)					50.0	50.0
事業5	実数		1				3
	割合(%)		25.0				75.0
計	実数	4		0		2	14
	割合(%)	20.0		0		10.0	70.0

30歳代 = 回答総数14

		①大いに役に立った	②まあ役に立った	③どちらとも言え	④ほとんど無い	⑤全く無い	⑥知らない
事業1	実数		1	2	1	2	8
	割合(%)		7.14	14.29	7.14	14.29	57.1
事業2	実数	1		1		2	10
	割合(%)	7.14		7.14		14.29	71.4
事業3	実数	8	2	1	1		2
	割合(%)	57.1	14.29	7.14	7.14		14.29

事業4	実数	1	1	1	2	2	7
	割合(%)	7.14	7.14	7.14	14.29	14.29	50.0
事業5	実数	1		1	1	2	9
	割合(%)	7.14		7.14	7.14	14.29	64.29
計	実数	15		6	13		36
	割合(%)	21.4		8.6	18.6		51.4

40歳代 = 回答総数 22

		①大いに役に立った	②まあ役に立った	③どちらとも言え	④ほとんど無い	⑤全く無い	⑥知らない
事業1	実数		1	3	2	5	11
	割合(%)		4.55	13.64	9.09	22.73	50.0
事業2	実数			4	3	2	13
	割合(%)			18.18	13.64	9.09	59.1
事業3	実数	3	8	1	3	2	5
	割合(%)	13.64	36.36	4.55	13.64	9.09	22.73
事業4	実数		2	3	2	5	10
	割合(%)		9.09	13.64	9.09	22.73	45.5
事業5	実数	1	2	6	2	2	9
	割合(%)	4.55	9.09	27.27	9.09	9.09	40.9
計	実数	17		17	28		48
	割合(%)	15.5		15.5	25.5		43.6

50歳代 = 回答総数 29

		①大いに役に立った	②まあ役に立った	③どちらとも言え	④ほとんど無い	⑤全く無い	⑥知らない
事業1	実数		1	3	2	6	17
	割合(%)		3.45	10.34	6.90	20.69	58.62
事業2	実数			1	3	5	20
	割合(%)			3.45	10.34	17.24	68.97
事業3	実数	2	4	3	2	8	10
	割合(%)	6.90	13.79	10.34	6.90	27.6	34.48
事業4	実数	1		3	2	5	18
	割合(%)	3.45		10.34	6.90	17.24	62.1
事業5	実数		4	9	1	5	10
	割合(%)		13.79	31.03	3.45	17.24	34.48

計	実数	12	19	39	75
	割合(%)	8.3	13.1	26.9	51.7

60歳代 = 回答総数 61

		①大いに役に立った	②まあ役に立った	③どちらとも言え	④ほとんど無い	⑤全く無い	⑥知らない
事業1	実数		1	2	3	12	43
	割合(%)		1.64	3.28	4.92	19.67	70.5
事業2	実数		3	1	3	11	43
	割合(%)		4.92	1.64	4.92	18.0	70.5
事業3	実数	1	8	8	3	13	28
	割合(%)	1.64	13.11	13.11	4.92	21.3	45.9
事業4	実数		1	7	4	10	39
	割合(%)		1.64	11.48	6.56	16.39	63.9
事業5	実数	3	11	5	6	12	24
	割合(%)	4.92	18.03	8.20	9.8	19.67	39.3
計	実数	28		23	77		177
	割合(%)	9.2		7.5	25.2		58.0

年代不詳 = 回答総数 4

		①大いに役に立った	②まあ役に立った	③どちらとも言え	④ほとんど無い	⑤全く無い	⑥知らない
事業1	実数						4
	割合(%)						
事業2	実数						4
	割合(%)						
事業3	実数					1	3
	割合(%)						
事業4	実数						4
	割合(%)						
事業5	実数					1	3
	割合(%)						
計	実数				2		18
	割合(%)				10		90

全年代の計 = 回答総数 134

		①大いに役に立った	②まあ役に立った	③どちらとも言えない	④ほとんど無い	⑤全く無い	⑥知らない
事業1	実数	0	4	10	8	25	87
	割合(%)	0	2.99	7.46	5.97	18.7	64.9
事業2	実数	1	3	7	9	20	94
	割合(%)	0.75	2.24	5.22	6.72	14.9	70.1
事業3	実数	15	24	13	9	24	49
	割合(%)	11.2	17.9	9.7	6.72	17.9	36.6
事業4	実数	2	4	14	10	24	80
	割合(%)	1.49	2.99	10.4	7.46	17.9	59.7
事業5	実数	5	18	21	10	22	58
	割合(%)	3.73	13.4	15.7	7.46	16.4	43.3
計	実数	76		65	161		368
	割合(%)	11.3		9.7	24.0		54.9

概括的な考察

- 1, 事業全体として、約55%の人が「知らない」と回答している。以下のとおり事業別に、事業効果に対する評価について考察する。
- 2, 「知らない」とする人の率が最も高いのは「事業2」で約70%、知っている人の中でも役に立ったと肯定的な回答の人は約10%にすぎず、役に立たなかったと否定的な人は約73%と、村民の認知度及び事業効果が低かったことがわかる。
- 3, 次いで「知らない」と回答した率が高いのは、「事業1」で約65%である。知っている人の中でも役に立ったと肯定的な回答の人は全体の約9%にすぎず、役に立たなかったと否定的な人は約70%と、これも村民に浸透しないうえ事業効果が低かったことがわかる。
- 4, 一方、比較的知っている人の率が高いのは「事業3」で約64%であり、役に立ったと肯定的な回答の人は約46%と、役に立たなかったと否定的な回答の約39%を若干上回っている。特に、20歳代から40歳代までの子育て世帯においては、役に立ったと肯定的な回答の人は約60%と、役に立たなかったと否定的な回答の約15%を大きく上回っている。
- 5, 次いで、知っている人の率が高いのは「事業5」の約57%であるが、知っている人の中でも役に立ったと肯定的な回答の人は全体の約30%に対して、役に立たなかったと否定的な人は約42%と、否定的な意見が多い。

